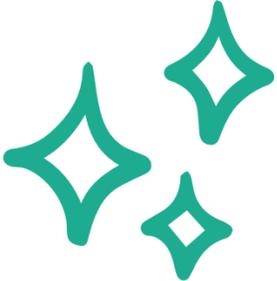
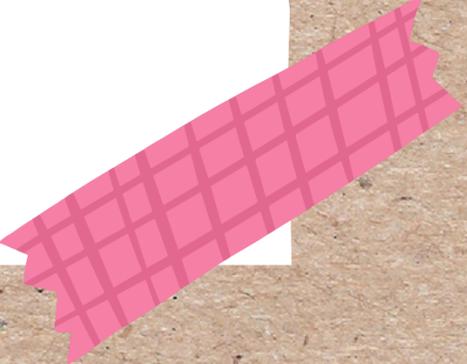


の支援プログラム



児童発達支援

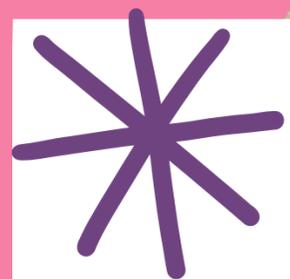


# 法人理念

「全ては子どもたちの育ちのために」

「子どもたちの個性や発達を大切に」

「子ども笑顔溢れる事業所へ」



# 支援方針



「感じて、気付いて、考えて、やってみて、体感する」

「みんな楽しめる場、喜べる場、落ち着ける場である」

「遊びを大いに取り入れる」

認知・行動



健康・生活



言語

コミュニケーション

本人支援



運動・感覚



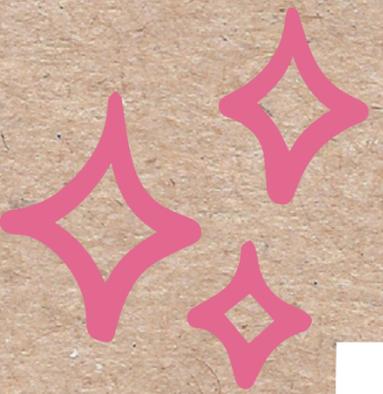
人間関係・社会性



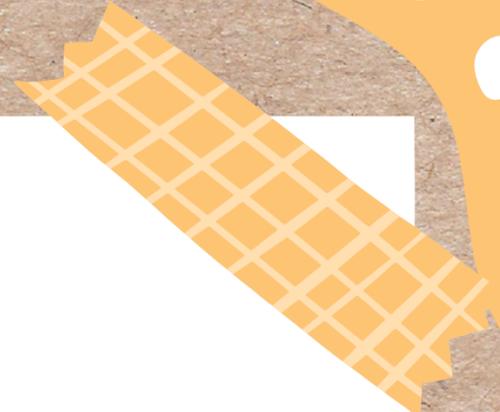
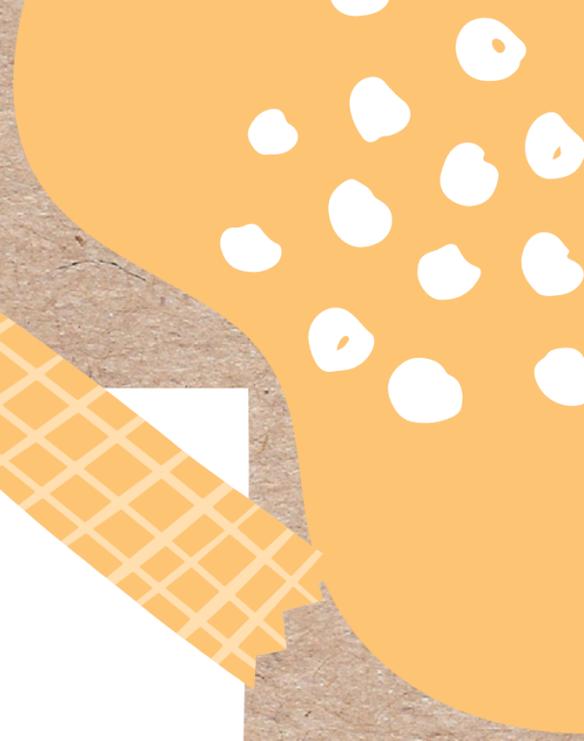
# 健康・生活

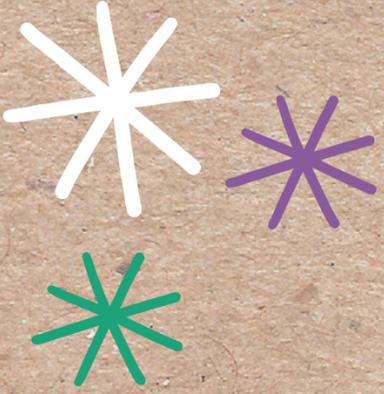


- 
- 子ども達の毎日の健康状態のチェック。
  - 手洗い、着替え、食事、トイレ動作、持ち物のチェックなど自分で行えるように支援。
  - 事業所でのルールやデイでの一連の流れやリズムを  
獲得。
- 



# 運動・感覚

- スプーンやフォーク、お箸やハサミなど、道具を用いた手指活動。
  - リズムダンスやカードを使用した視覚や聴覚、触覚を刺激するような感覚あそび。
  - 走る、止まる、しゃがむ、ジャンプ等、全身を使った粗大運動。
  - つかむ、ひねる、つまむ、ひっぱる、はめる、とおす、はる、ぬる、きる等の手指を使った微細活動。
- 
- 
- 
- 



# 認知・行動



- 
- 人との関わりの中で、言葉選びや使い方、適切な距離感や関わり方を客観的に捉えられるような SST（ソーシャルスキルトレーニング）訓練。
  - 季節や文化を感じられるような制作あそびや野外活動。
- 
- 

# 言語・コミュニケーション

- オノマトペや手遊びうた、しりとり、絵カードを用いた言葉遊び。
- 色、形、大きさ、数、重さ、等の習得の支援。
- 特性による誤学習や認知の偏りを適切な行動へ学び直せるように支援。



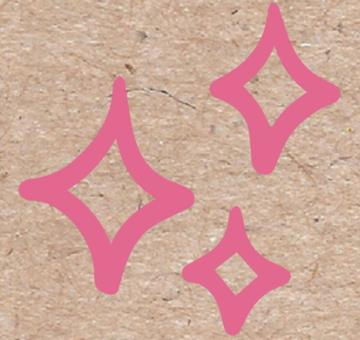
# 人間関係・社会性



- 人との関わりを意識し、身近な人との親密な関係を築き、安定した人間関係の形成。
  - 集団活動に参加するためのルールや遊びの手順の理解を支援。
  - 遊びの場の提供や、おもちゃ・道具の共有、大人を介しての共同遊びを通して、社会性の発達を支援。
- 
- 
- 



# 家族支援



- 保護者のレスパイト目的として延長支援の実施。
- 学校や関係機関と情報共有し、本児の心身的サポートケア。
- 保護者からの子育ての困り感や不安等の相談を受け、具体的な対応方法不安の解消方法の援助。

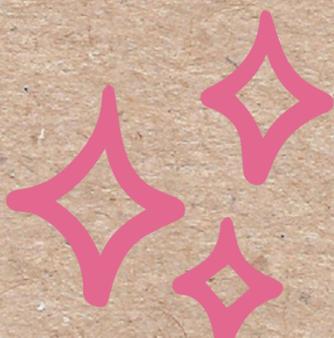


# 地域支援・地域連携

- ・園や福祉サービス、相談事業所等と連絡を取り合い、情報共有。

- ・地域の子ども達（他事業所や学童くらぶ等）との交流の機会提供。

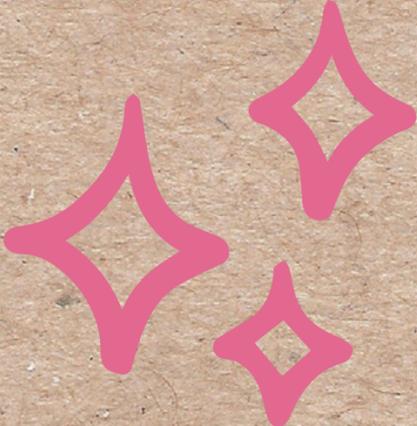




# 職員の質の向上



- 日常的な※PDCAサイクルの実施。  
(※PDCAサイクル:計画→実行→振り返りのサイクル)
  - 事業所における定期的な勉強会や研修。
  - 外部の勉強会の内容を事業所内で共有。
  - 他事業所と同資格者との情報交換、勉強会の実施。
  - 地域定期連絡会への参加。
- 



# 主な行事等



クッキング  
制作  
体育館運動  
公園遊び



お正月  
バレンタイン  
ハロウィン  
クリスマス  
等 季節行事



お買い物を  
目的とした  
外出活動



THANK YOU!

